

作成日 2025 年 1 月 10 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2024-1-892

課題名 : 骨転移専門カンサーボードの費用効果研究

1. 研究の対象

2021 年 4 月～2025 年 3 月に当院で悪性腫瘍の骨転移に対し、画像検査 (CT, MRI, PET-CT など) を受けられた方

2. 研究期間

2025 年 3 月 (研究実施許可日) ～2027 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 3 月 15 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

本研究の目的は、転移性骨腫瘍を有する担癌患者の疫学情報を収集し、骨軟部放射線診断学領域の医療経済評価を実施することで、適切な診療指針の作成、医療資源の分配に貢献することである。

5. 研究方法

当院において骨転移専門カンサーボードで治療方針が相談された患者を後方視的に検討し、年齢、性別、原発巣、治療方針 (放射線治療、化学療法、骨修飾薬、手術) を集計する。

局所治療後の担癌患者を想定し、経過観察中に検出された転移性骨腫瘍の治療方針針に関して、骨転移専門カンサーボードの有無に関して 2 種のマルコフ判断樹モデルを作成する。前述の疫学を判断樹モデルの推移確率に反映させる。

上記モデルを用いて、骨転移専門カンサーボード介入を、非介入群と比較した費用効果分析を実施する。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 年齢、性別、病歴、治療歴、副作用等の発生状況

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

使用する研究費：本研究は運営費交付金を使用する。

利益相反：無し

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院放射線診断科 柳垣 聡

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7417

satoru.yanagaki.c7@tohoku.ac.jp

当院の研究責任者：東北大学病院放射線診断科 高瀬圭

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合